

Ⅱ 電子マネーの保有・利用状況

1 電子マネー利用^{※2}世帯の割合は前年に比べ2.8ポイントの上昇

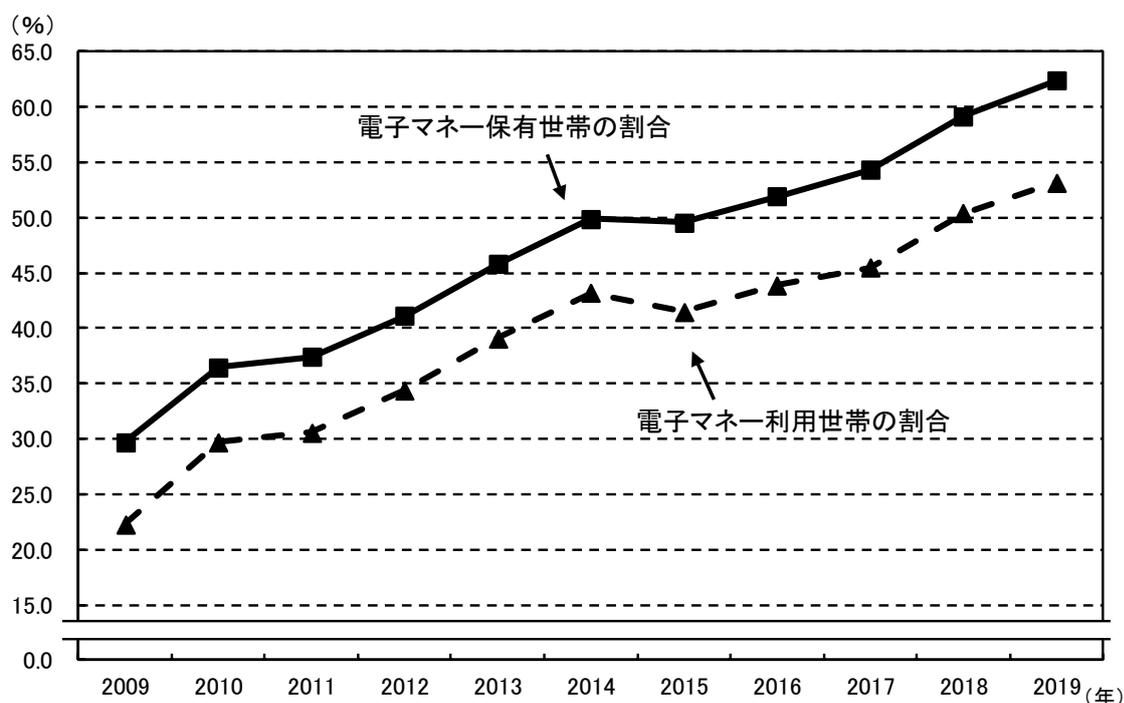
二人以上の世帯における2019年の電子マネーを保有している世帯員がいる世帯（以下「電子マネー保有世帯」という。）の割合は62.4%で、前年に比べ3.2ポイントの上昇となった。

また、電子マネーを利用した世帯員がいる世帯（以下「電子マネー利用世帯」という。）の割合は53.2%で、前年に比べ2.8ポイントの上昇となった。（表Ⅱ-1，図Ⅱ-1）

表Ⅱ-1 電子マネー保有・利用世帯の割合の推移（二人以上の世帯）

年次	電子マネー 保有世帯	電子マネー 利用世帯
割合(%)		
2009年	29.7	22.3
2010	36.5	29.7
2011	37.4	30.6
2012	41.1	34.4
2013	45.8	39.1
2014	49.9	43.2
2015	49.6	41.5
2016	51.9	43.9
2017	54.3	45.5
2018	59.2	50.4
2019	62.4	53.2

図Ⅱ-1 電子マネー保有・利用世帯の割合の推移（二人以上の世帯）



※2 この調査での「電子マネーの利用」とは、事前に現金と引換えに金銭的価値が発行されたICカードやプリペイドカード等（次の例を参照）の利用をいう。

例) Suica, ICOCA, PASMO, nanaco, WAON, 楽天Edy, WebMoney, BitCash, クオカードなど
 なお、デビットカードの利用や、クレジットカードのような後払い方式の決済サービスの利用は含まない。
 また、図書カードなどのように特定の商品・サービスしか購入できないプリペイドカード等の利用も含まない。

2 電子マネー利用世帯の割合は、世帯主が40歳代及び50歳代の世帯で最も高い

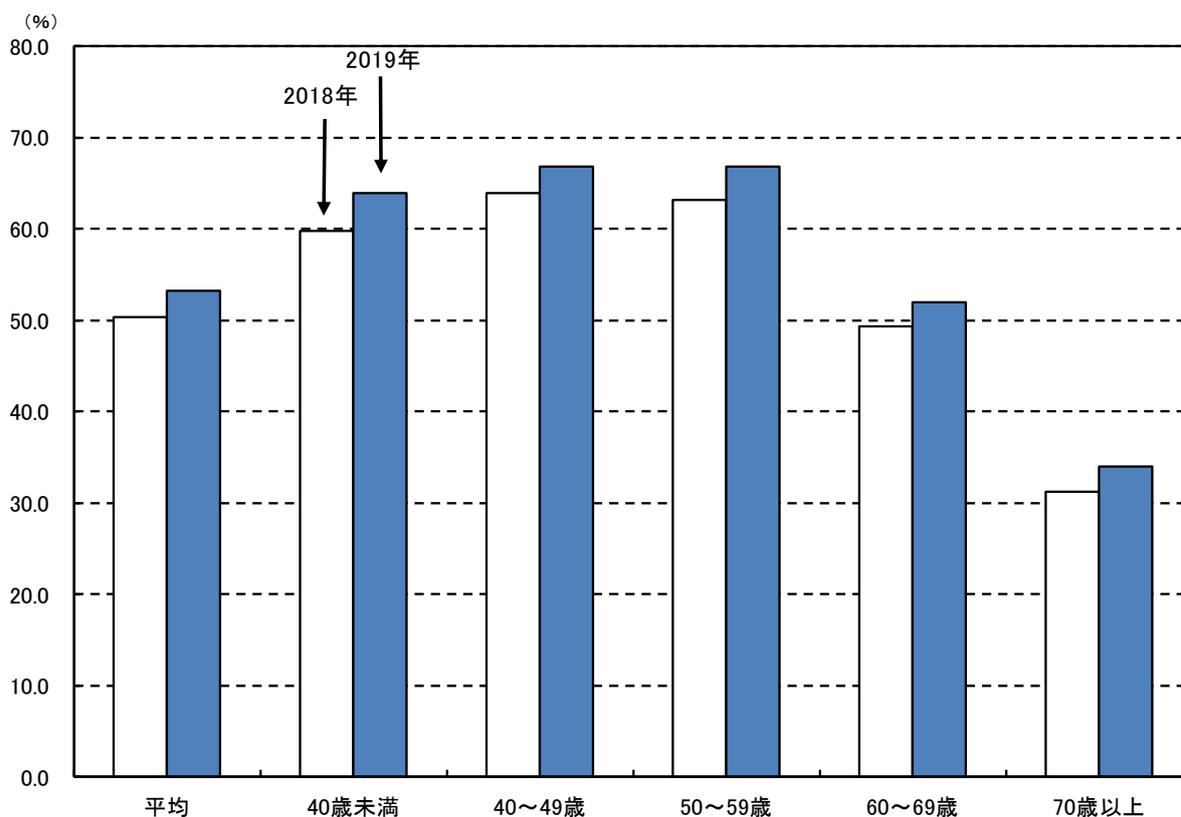
二人以上の世帯における2019年の電子マネー利用世帯の割合を世帯主の年齢階級別にみると、40～49歳及び50～59歳が66.9%と最も高く、次いで40歳未満（64.0%）、60～69歳（52.0%）などとなっている。

前年と比べてみると、40歳未満が4.3ポイントの上昇、次いで50～59歳が3.7ポイントの上昇となるなど、全ての年齢階級で上昇となった。（表Ⅱ－2、図Ⅱ－2）

表Ⅱ－2 世帯主の年齢階級別電子マネー利用世帯の割合（二人以上の世帯）

年次	平均	40歳未満	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
割合(%)						
2018年	50.4	59.7	63.9	63.2	49.4	31.2
2019年	53.2	64.0	66.9	66.9	52.0	34.0
差(ポイント)						
2019年	2.8	4.3	3.0	3.7	2.6	2.8

図Ⅱ－2 世帯主の年齢階級別電子マネー利用世帯の割合（二人以上の世帯）



3 電子マネー利用金額は増加

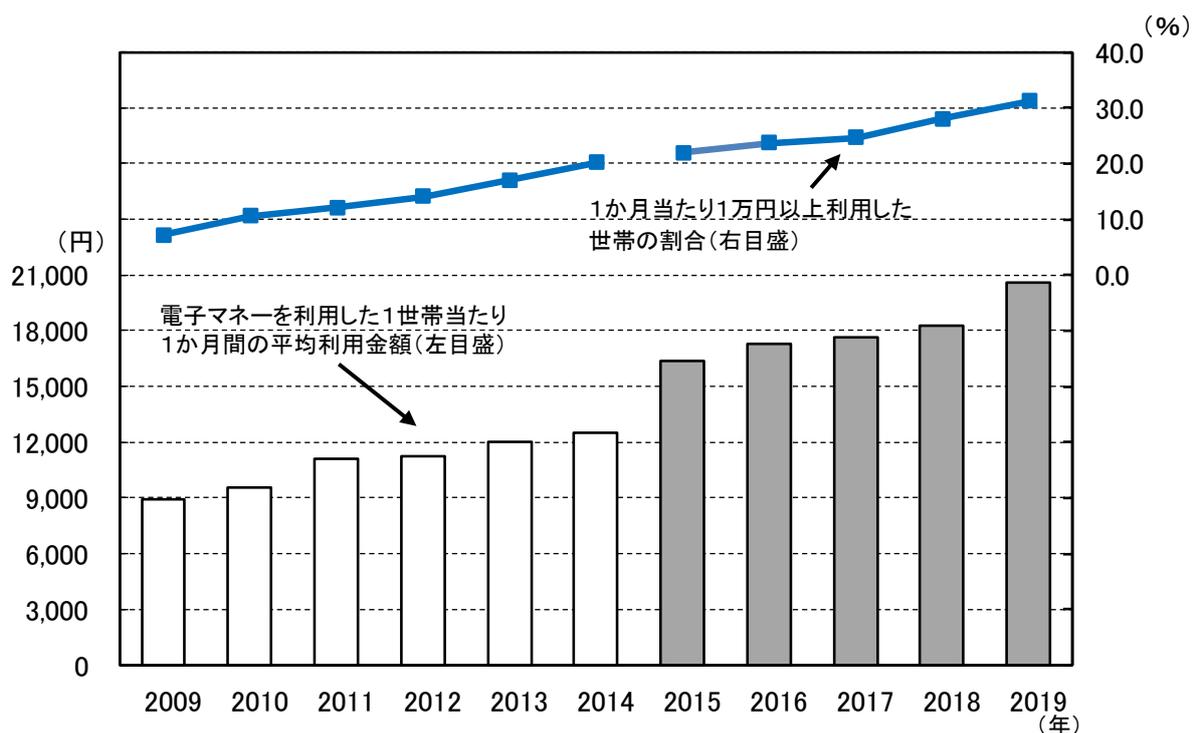
電子マネー利用世帯（二人以上の世帯）における 2019 年の電子マネーの利用金額は、1 か月平均 20,567 円で、前年に比べ 12.7%の増加となった。

また、二人以上の世帯全体に占める電子マネーを 1 か月当たり 1 万円以上利用した世帯の割合は 31.2%で、前年に比べ 3.2 ポイントの上昇となった。（表Ⅱ－3，図Ⅱ－3）

表Ⅱ－3 電子マネー利用世帯の 1 か月間の平均利用金額の推移（二人以上の世帯）

年次	平均利用金額(円)	二人以上の世帯全体に占める 1か月当たり1万円以上 利用した世帯の割合 (%)
2009年	8,897	7.1
2010	9,588	10.5
2011	11,116	12.1
2012	11,269	14.1
2013	12,044	17.0
2014	12,480	20.1
2015	16,382	21.9
2016	17,318	23.7
2017	17,644	24.6
2018	18,256	28.0
2019	20,567	31.2
2019年の対前年 名目増減率(%)	12.7	-

図Ⅱ－3 電子マネー利用世帯の 1 か月間の平均利用金額の推移（二人以上の世帯）※3



※3 2015年1月に調査票を変更した。このため、電子マネー利用世帯における1か月間の平均利用金額については2014年12月以前の結果と時系列で比較する際は注意が必要である。

4 電子マネーの利用は、世帯主が60歳代の世帯で金額、増加率共に最も高い

電子マネー利用世帯（二人以上の世帯）における2019年の電子マネーの利用金額を世帯主の年齢階級別にみると、60～69歳が1か月平均23,045円で最も多く、次いで50～59歳（21,400円）、40～49歳（19,823円）などとなっている。

前年と比べてみると、60～69歳が18.5%の増加、次いで70歳以上が15.0%の増加となるなど、全ての年齢階級で増加となった。（表Ⅱ－4、図Ⅱ－4）

表Ⅱ－4 世帯主の年齢階級別電子マネー利用世帯の平均利用金額（二人以上の世帯）

年次	平均	40歳未満	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
月平均額(円)						
2018年	18,256	16,564	17,457	19,741	19,448	16,594
2019年	20,567	17,313	19,823	21,400	23,045	19,084
名目増減率(%)						
2019年	12.7	4.5	13.6	8.4	18.5	15.0

図Ⅱ－4 世帯主の年齢階級別電子マネー利用世帯の平均利用金額（二人以上の世帯）

